

このクーポンで1,000円OFF

**整体+カイロ&メンタルリフレッシュ**

**鈴木健康トータルケア**

身体の不調には理由が  
あります。  
からだ ありませぬ。 **ココロ** セラピー

??疑問??に  
お答えします。  
治療方法をご提案します。

からだところの  
バランスを取り戻しませんか?

【施術時間】  
AM10:00~PM7:00  
※最終受付午後5時

【施術費】  
60分 5,000円  
80分 6,000円

【定休日】  
不定休

完全予約制 090-5850-8201

あなたの街のくるまやさん

新車・中古車、  
オークション落  
札車の販売

車検・修理  
钣金・部品交換  
自動車保険等

**GOOD FAITH**

お車のことなら何でもご相談ください。  
全てのメーカーを取り扱っております。

本社:グッドフェイス  
北部小学校下  
Tel (0561) 42-7600  
10:00~19:00  
(火曜日・祝日定休)

グッドフェイス BlueStore  
かつさとさん隣  
Tel (0561) 35-5551  
10:00~19:00  
(水曜日・祝日定休)

東名高速道路  
北部小

オイル交換は  
ご予約下さい。

**クーポン**

**500円でオイル交換!**  
税込550円。国産4ℓ(2000ccクラス車)まで。

**たかもと内科クリニック**

Tel.33-4646 院長 高本 知

**当日順番予約制  
を実施しています。**

《予約方法》  
専用電話番号  
**Tel050-5533-3580**

QRコードまたは「たかもと内科  
クリニック予約」でHPにアクセ  
スし、Web予約下さい。

Web予約受付時間 午前の部 6:00~11:30  
午後の部 14:00~18:30

(通常休診日)日曜・祝日・木曜及び土曜の午後

**自転車・ファミリーバイク  
販売修理 駐車場完備**

**三好丘中・北中通学車**

予約受付中

錆びない  
外れない

通学車の大定番  
ベルトドライブ

**キトウサイクル**

出張修理OK! Tel.36-0409

■営業時間 AM8:00~PM8:00  
■定休日 毎週火曜日、第2月曜日

【1月活动報告】4日は恒例の「山開き」。今年1年無事に活動が続けられますようにと祈りました。18日はおやじの会との共同作業。パワフルに「ワンチーム」となり、手際よく作業をしました。

「さ」とやま工房では、その草木染に取り組みました。きれいなサーモンピンクに

**みよし里山まもり隊** 2月例会原則毎月第1土曜日

■主催 みよし里山まもり隊 ■とこ 三好丘緑地

2月15日(土)の予定 2月15日、3月7日、21日は雑木林の手入れ作業を予定。25日はどんぐりの会(見学と総会)。「さ」とやま工房は4月5日におおよし交流センターでヘアの蒸留と草木染め。▼問合せ 里山まもり隊・鈴木 Tel.36-11002

「平和の象徴」とも言われているオリブ。オリブの冠がオリンピックの勝者の頭に飾られた歴史もありますね。そんなオリブを近年、お庭に植えたたり、エントランスなどに鉢植えで置いたりする方が増えています。

「性教育勉強会」いつ、どうやって伝えまか

■主催 勉強会発起人岡本ゆう子とこ サナート内研修室

「性教育」と聞くと、身構えてしまいませんか。実は、言葉が理解できるようになる3歳ごろから、少しずつ伝えることができます。知っていること、性犯罪の被害を受けること、お子様同伴でも大丈夫です。

くしたり、自分自身を大切に扱えるようになりまか。内容は、小学生の保護者の方を対象としていますが、未就学児の保護者の方も大歓迎です。お子様同伴でも大丈夫です。

2月15日(土)午後2時~3時半から受付  
▼申込み・問合せ 左のQRコードから勉強会のお知らせにアクセスし、13日までに申し込み下さい。  
岡本(三好町) 090-1722-6271  
(畑では、山崎が通じます)

「オリブの木」の手入れ(剪定)をしませんか

■主催 三好丘緑地センターとこ 助生町あきみの畑内

「剪定」は家庭でも多く行われています。しかし生長すれば、果樹と同じで定期的な手入れが必要で、オリブのオリブオイルの製造やイタリア産オリブの木をみよしで栽培している専門家が無料のセミナーを開催します。剪定の基本などを学び、ご家庭で役立ててみませんか。

当日、EXパーソンオイルも用意しますので、ぜひ、良質なオイルを味わってみて下さい。

▼日時 3月中旬ごろを予定しています(日程調整中。3月号コミュニティみよしの伝言板で、詳細をご案内します)

▼申込み・問合せ 山崎 090-1722-6271

「食品ロス」を活用してみませんか

■主催 とこ 三好丘緑地センター(三好丘緑地集会所)

まだ食べられるのに、捨てられてしまう食品のことを「食品ロス」と呼びます。この食品ロスを減らし、賞味期限や品質をしっかりと管理した上で、必要な団体などへ無償で提供しています。三好丘緑地行政区の社会貢献事業として取り組んでいます。

▼対象者・団体 地域で社会貢献活動や福祉活動をされている組織、団体の方はお問い合わせ下さい。(ハートナー団体としての申請、登録が必要です)。登録団体も11団体へと増えました

▼問合せ 三好丘緑地集会所 Tel.36-1151

◎「食品」を寄付したい」という方もお問い合わせ下さい。

生鮮食品や冷凍食品は不可です。

身近な情報盛りだくさん。仲間や参加者、掲載者募集

**「人をつなぐ」伝言スペース**

掲載希望者は、編集部までお問い合わせ下さい。原稿作成もお手伝いします。(高額でない入場料や必要最小限の参加費、材料費などを徴収するものは可)などを優先します。

▼編集部 Tel.36-4344

冬場の乾燥対策  
**髪のパサつきや広がり  
の原因を探り、早めの対応策を**

hair concept  
**Natural's**

3(月) 10(月)・11(火)  
17(月)・18(火)  
24(月)

2月の休み

Tel (0561) 33-0503 (三好丘旭4)

前回「地域」といふもの育ちについてお話ししましたが、もう一つ、農産部と新興住宅地でお子さんに影響を与えるものがあります。それは保護者の方、特にお母さん方が抱えているストレスです。

冠婚葬祭やお祭りなど、新しい住人が徐々に受け入れられていくシステムが存在している昔からの地区と違い、ある日突然街だけがポンと出来上がった新興住宅地には、住人同士が繋がれる仕組みがありません。たまたま相性の良い人たちが集まれば良いのですが、現実には

こう書いてしまうと、また悩みを抱えたお母さんを追いかけてしまおうですね。でもここで私が言いたいのは、その悩みのほとんどは「そんなに気にすることではないですよ。大丈夫ですよ」の一言で救われるということ。実際、塾で泣かれたお母さん方も、お話をよく聞いた後「みんな同じことだわ」と心配しなくなりましたよ。

次回「こころのエネルギー」さえあれば(仮題)

「芽を伸ばそう。花を咲かせよう。」マンツーマンで子どもとお母さんに寄り添いつつ、学びのこころを育てよう。

「この子たちは高いところへ上がっても落ちない。うまく着地する」という能力にあやかり、彼らの自然に落ちたひびきを受験の「お守り」として子どもに持たせているという深谷さんが、お母さんやお父さんに聞いてもらいたいメッセージを送ります。

私の塾は小規模でお母さん方と接する機会も多いのですが、お話の途中で泣き出してしまった方が今までに何人もいらっしゃいました。皆さん毎日どれだけ気を張って生活してらしたのだらう。当然そうした心理状態は、お子さんにも影響を与えます。

さて次回はよいよ最終回です。住宅の間取りが家族に与える影響や、ゲームやスマホのことなど書きたいテーマはいっぱいあるのですが、その中から不登校や発達障害について取り上げたいと思います。

「天々のひげだより」

写真提供:深谷さん「天々(てんてん)」

引越したばかりで知り合いも少ないのに、微妙な緊張感を抱えたまま生活するのってやっぱり大変です。しかも子どもの教育に関しても、口コミや最近ではインターネットからいろいろな情報が入ってきて心配ばかりが募ってしま...

お母さん、お父さん、おまかせください。お話を聞いてあげてほしいのです。よく言われるように女性には「解決策が欲しい」ではなく、話を傾けて同意してほしいのです。部下の話はよく聞いて仕事を認めてねぎらえるのに、自分の奥さんにそれが出来ないという事はないはずですよ。

お母さん、お父さん、おまかせください。お話を聞いてあげてほしいのです。よく言われるように女性には「解決策が欲しい」ではなく、話を傾けて同意してほしいのです。部下の話はよく聞いて仕事を認めてねぎらえるのに、自分の奥さんにそれが出来ないという事はないはずですよ。

↓1頁から続く

東海学園大学では、2010年からみよし市と「教育・研究」「生涯学習」「文化・スポーツ」「まちづくり」などの分野で、相互に連携(協力)しています。

同大学の学生さんたちが、防災訓練に参加し、応急手当や避難所訓練などに参加したり、防犯パトロールへの協力、FMとよたの市政情報番組をカリヨンハウスのコラボエリアから発信したりしています。また、2016年からは、みよし市3つ目の総合型地域スポーツクラブ「三好ともいき(共生クラブ)」設立にも尽力し、地域住民らが取り組む様々な運動や健康づくりもサポート。

さらに、市制施行10周年を記念した「大学独自の企画」も進行中とか。私たち市民にとっても、ますます頼りになる存在となつていきますね。

言うところ、皆さん段々と落ち着かれました。

問題はこういう状況に置かれたお母さんたちをサポートする場が、あまりに少ないことです。就学前までは公的なサポートも割と手厚いのですが、それ以降はどこに相談したら良いのか分からない方が殆どなのではないでしょうか。

そしてもう一つ気になるのがお父さんの存在です。私は今まで恐らく200人以上の生徒さんと接してきました。でも塾の面談にいらしたお父さんは片手で数えられるほど。お忙しいのは分かりますが、奥様が悩んでいるときはちゃんと話を聞いてあげてほしいのです。よく言われるように女性には「解決策が欲しい」ではなく、話を傾けて同意してほしいのです。部下の話はよく聞いて仕事を認めてねぎらえるのに、自分の奥さんにそれが出来ないという事はないはずですよ。

